

様式第4号（第5条関係）

平成31年3月31日

古賀市議会議長

議員名 井之上 豊

平成30年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 平成30年度政務活動費収支報告書
- 2 添付書類
 - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
 - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
 - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙1

平成30年度政務活動費収支報告書

議員名 井之上 豊

1 収入

政務活動費 120,000 円

2 支出

項目	金額(円)	支出内訳書の番号
調査研究費	5,442円	1
研修費	66,800円	2
広報費		
広聴費		
資料作成費		
資料購入費		
事務費		
支出合計	72,242円	

3 残額 47,758 円

別紙2

平成30年度政務活動費支出内訳書

番号	期 間	内 容	経費 (円)	備考
1	平成30年4月 24日	政策推進会議に よる朝倉市視察	5,442円	マイクロバス 現地ガイド料
2	平成30年7月 11日～12日	全国地方議会 サミット	66,800円	旅費及び宿泊 費 受講料

※研修及び視察には報告書を添付のこと

参考様式

支出内訳書の番号 1	
調査研究報告書	
1 名称	政策推進会議による視察
2 目的	朝倉市の災害の現状、被害の状況を視察し、古賀市の防災に役立てる。
3 実施時期	平成30年4月24日 8時50分に集合し17時前に市役所に帰る。
4 実施場所	朝倉市役所、被災現場の住宅街、母子避難所、被災した道の駅などの視察。
5 参加者	古賀市議会議員15人
6 その他	報告レポートは別紙

朝倉市土砂災害視察研修（平成29年7月九州北部豪雨災害）

平成30年4月24日 8時50分に市役所駐車場に集合し、9時に出発、途中高速道路から、被災した集落が見え、未だ自宅に帰る事が出来ない被災者がいらっしゃる事がわかり、胸が痛む思いがした。

10時に朝倉市役所に到着したが、市役所では、昨夜からの雨で11時から緊急防災会議があることになっていた。市役所では1時間ほど災害の様子をパワーポイントで説明を受けた。忙しい中、議長、副議長、各常任委員会委員長、また、議運の委員長も参加頂き、申し訳ない思いです。その後、災害母子支援センター「きずな」に訪問、ここは、避難者は、もういらしゃいませんでしたが、被災した、母子にとって、唯一、安心出来る環境だったと思う。この災害母子支援センター「きずな」は、全国から注目される、施設で、訪問者リストを見ると、多くの支援者の訪問もあったようだ。古賀市も、もし災害があった場合、この事については、検討し手を打たなければ、いけないと思う。案内をして頂いた朝倉の女性市会議員の方が言われた、「防災士の認可を持たれた方が多くいらしゃれば心強い」という言葉が心に刺さった。「きずな」を後にし、道の駅「三連水車の里」に向かった。途中、テレビのニュースで報道があった、被災した比良松中学校を道路から視察。国からの支援の関係で、まだ手をつける事が出来

ない状況。この事から、国の支援の手続きは、緊急事態は、簡素化しなければいけない。道の駅「三連水車の里」ここでは、地元の食材を使った手作り弁当を買って昼食をした。ここも土砂災害の被害を受けたが皆の努力でいち早く復旧、仕事を再開している。入口には「御支援有り難うございます 朝倉は頑張っています」と書いた看板が印象的だった。次に朝倉市把木支所でボランティアのガイドの方と合流し被災地の視察に行った。ガイドの方も自ら被災され仮設住宅生活を強いられている。仮設住宅の運営費用として頑張って活動されている。赤谷川、末松小学校、乙石川周辺の視察をした。末松小学校は、既に廃校になっているが、表から見ると、大したことが無いように見えるが、裏に回ると、無残な傷痕が残っている。ガイドの方の被災されたご自宅も見せて頂き、住める状況ではない事は良くわかる。一集落が無人になり、これからどう復旧して行くのか、心配。

今回の視察研修で、感じた事は、自然災害の前には人の力はあまりにも無力で、その地域に培ってきたもの全てが無くなってしまう。災害はいつ、どこで、どの様な災害が起きるのか、わからない、だからこそ、いつ起きても良いように、備えて行かなければいけない。

古賀市としても、この視察研修は、議員一人一人が強く防災意識を持ついい機会になったと思う。

朝倉市の災害対策を例として、古賀市が、市民の防災意識どう向上して行くか。また、避難所運営、避難誘導、母子支援センター等の設置、救助活動の重機（建設会社等の支援）、災害別の避難行動、行政と地域防災組織との連携（信頼関係）等を、考えて行きたい。

防災意識向上の為にも、防災士をもっと増やして防災意識の啓蒙に努めて行かなければいけない。

今回の、視察研修は、ご協力頂いた皆様に感謝するとともに、企画して頂いた、政策推進会議の会長にも感謝したいと思う。

朝倉市視察費用清算報告書

①	視察バス料金	66,630	
②	現地ガイド料	15,000	
	合計	81,630	
	③	81,630円 ÷ 15人	5,442円

政務活動費への費用報告は③ 5,442円となります。

領収書写しを添付します、本領収書は田中 英輔の報告書に添付しています。

領 収 証		№ 082007
古賀市議会 様		2018年4月27日
金額	¥66,630	
但し 貸切バス代として		
上記の金額正に領収致しました		
請求No.	23616	
現金	✓	
内 小切手		
訳 振込		
相 殺		
 JOY TRAVEL ジョイトラベル 〒817-3103 福岡県古賀市中央1丁目6-40 tel (092)943-1355 fax (092)943-1366		
		収入印紙 日本政府
		係 印

領 収 証	古賀市議会	様	No. _____
	田中英輔		
★	¥15,000		
但	被検地視察ガイド料		
	30年4月24日	上記正に領収いたしました	
内 訳			
収入印紙	税抜金額		
	消費税額等(%)		
	コクヨ ウケ-55	古賀市長	

参考様式

支出内訳書の番号 <u>2</u>	
調査研究報告書	
1 名称	全国地方議会サミット2018 議会のチカラで日本創生
2 目的	全国の先進的な事例を学び、古賀市の議会改革に役立てる
3 実施時期	平成30年7月11日 13時より17時半 7月12日 9時半より16時
4 実施場所	早稲田大学大隈記念講堂大講堂
5 参加者	井之上豊
6 その他	報告レポートは別紙

全国地方議会サミット2018 議会のチカラで日本創生

平成30年7月11日～12日 早稲田大学大隈記念講堂大講堂で
全国の地方議員、議会事務局員対象に講演会を中心に研修会が行は
れた。

内容は、少子高齢化、人口減少など、深刻な課題が自治体に突き付け
られた今、議決権を持つ議会は、魅力的な地域づくりを行うための重
大な責任と豊かな可能性を持っています。サミットでは、早稲田大学
大隈記念講堂に先進的な議会が集結し、政策で地域に貢献するため
の実践について議論します。「地方創生時代を議会がリードする」そ
んな新時代への大きな場面転換」の場にし、議会のあり方を全国に発
信する研修会にする。

1日目 7月11日(水) 13時～17時半

・基調講演 早稲田大名誉教授、元三重県知事 北川正恭氏「地方議
会から日本を変える」

・講演・ディスカッション「真の地方創生とは」 早稲田大学教授、
元総務大臣 片山善博氏、(地方創生と地方議会の役割)

熊本市長 大西一史氏、(震災復興と地方創生)

・課題整理 山梨学院大学教授 江藤俊昭氏「地方創生時代に求めら
れる議会力」

・パネルディスカッション、「議会力強化のための、議会事務局」

東京都羽村市議会事務局長 小林宏子氏

滋賀県大津市議会事務局次長 清水克士氏

*進行 千葉茂明氏 月刊『ガバナンス』編集長

2日目 7月12日(木) 9時半～16時

・先進事例報告 ①地方創生をリードする議会

福島県会津若松市議会議長 目黒章三郎氏

*住民との対話から課題解決へ

東京都あきる野市議会議長 子籠敏人氏

*広報改革から展開する議会改革

愛知県犬山市議会議長 ビアンキ・アンソニー氏

*自由討議で委員会提言へ

岐阜県可児市議会議長 川上文浩氏

*委員会代表質問と政策サイクル

*進行 廣瀬克哉氏 法政大学教授

・先進事例報告 ②政策を実現する議会へ

東京都議会議長 尾崎大介氏

*条例マニフェストと議会改革

横浜市議会議長 松本研氏

*議員提案条例による政策実現

【講演】 海外の議会制度から議会の多様性を考える

中林美恵子氏 早稲田大学教授

【パネルディスカッション】「多様性ある議会に向けた実践と課題」

東京都武蔵野市議会議長 本間まさよ氏

東京都多摩市議会議長 岩永ひさか氏

神奈川県茅ヶ崎市議会議長 白川静子氏

【提言・総括】「政策型選挙の実現に向けて」

早稲田大学名誉教授、元三重県知事 北川正恭氏

2

最終旅程表(確定書面) - 関東2日間(1泊)

予約番号: **AJP1ACMXTL**

予約完了日時: 2018年06月22日 09:13

旅程情報

利用日	旅程	食事条件	備考
1日目 07月11日(水)	ANA0242 便 福岡 空港 08:00発 > 羽田 空港 09:45着		予約席数:1席
	現地移動につきましてはお客さま負担となります ※空港からホテルまでのアクセス・所要時間は、お客さまご自身でご確認ください。		
2日目 07月12日(木)	アパホテル<新宿 歌舞伎町タワー> 【朝食バイキング付】■最上階28階大浴場・露天風呂 ■新宿 駅東口から徒歩6分 ■Wi-Fi無料接続 ■喫煙可 ■シングル	昼食0回 夕食0回 翌朝食1回	1部屋
	現地移動につきましてはお客さま負担となります ※ホテルから空港までのアクセス・所要時間は、お客さまご自身でご確認ください。		
	ANA0269 便 羽田 空港 19:00発 > 福岡 空港 20:50着		予約席数:1席

■下記の便名は、提携航空会社の機材および乗務員で運航される共同運航便(コードシェア便)であり、機内サービスも運航する提携航空会社の基準により行います。

- 3010~3199便=IBEXエアラインズ/ANA共同運航(コードシェア便)となります。
- 3500~3599便、3700~3799便=ソラシドエア/ANA共同運航(コードシェア便)となります。
- 3610~3699便、3810~3899便=スターフライヤー/ANA共同運航(コードシェア便)となります。
- ・羽田空港では第2ターミナルでの発着となります。

*ただし、羽田⇄福岡、羽田⇄北九州をご利用の場合、羽田空港では第1ターミナルのご利用となります。

- ・福岡空港にて手荷物をお預けになる場合は、スターフライヤーカウンターでのお手続きとなります。
- 4440~4499便、4640~4699便=オリエンタルエアブリッジ/ANA共同運航(コードシェア便)となります。
- 4510~4640便、4710~4849便=AIR DO/ANA共同運航(コードシェア便)となります。

■那覇発羽田行きANA1000便をご利用の場合

- ・那覇空港での搭乗手続きおよび保安検査場の通過は搭乗日の2:00より承ります。
- ・保安検査場は出発口Bのみのご利用となります。

備考欄

お問合せ先

ANAじゃらんパックオペレーションセンター
TEL.050-2032-9000(09:00-18:00)

宿泊内容

1宿目

宿泊施設 **アパホテル<新宿 歌舞伎町タワー>**
所在地 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町1丁目20-2
連絡先 0570-053-811

宿泊プラン

2



ヘルプ/お問合せ

フライト情報の確認・座席指定 - 関東2日間(1泊)

このページはSSLを使った暗号化モードで表示されています。

お客さまのご予約を以下の内容で承っております。

予約番号: **AJP1ACMXTL**

予約完了日時: 2018年06月22日 09:13

往路便

搭乗日	便名	クラス	区間	お名前	座席番号
07月11日	ANA0242 便	普通席	福岡 空港 >> 羽田 空港 08:00発 09:45着	イノウエ ユタカ 様	31K

座席指定はこちらから

復路便

搭乗日	便名	クラス	区間	お名前	座席番号
07月12日	ANA0269 便	普通席	羽田 空港 >> 福岡 空港 19:00発 20:50着	イノウエ ユタカ 様	27K

座席指定はこちらから

ご注意・ご案内

※座席指定は、最初の往路便出発の15分前までお申込みいただけます。
 それ以降はANAホームページ上(<https://aswbe-d.ana.co.jp/9Eile48/rsvp/dvc/ASWRRetrieve.do?rand=20131111141541>)
 にてご指定いただくか、空港の有人カウンターにてご出発15分前までにお手続きいただきますようお願いいたします。
 ※提携航空会社便名でご予約の場合の座席指定については、各提携航空会社に直接お問い合わせください。
 復路便の座席指定も同時にお申込みいただけます。
 なお、対象となる座席数には限りがございます。ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
 ※ご指定されたお座席は、機材変更等の理由により予告なく変更・取消となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

予約の照会・取消へ

旅行企画・実施 **株式会社ANAじゃらんパック**
 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-8 大星八重洲ビル2階 観光庁長官登録旅行業第1966号

受託販売会社 **株式会社リクルート**
 〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 東京都知事登録旅行業第3種7538号

[標識](#) | [企画旅行販売サービスご利用規約](#) | [旅行条件書](#) | [旅行業約款](#) | [リクルートID規約](#) | [プライバシーポリシー](#) | [Ponta Web会員規約](#)

RECRUIT (C) Recruit Lifestyle Co., Ltd.

[リクルートへ](#)

2

領 収 書

発行: No.AJP0000504104
表示日: 2018年06月22日

下記、正に領収いたしました。

宛名	井之上 豊 様
金額	¥56,800— ※但し、航空券代・宿泊代等として(銀行振込)
予約番号	AJP1ACMXTL
旅行期間	2018年07月11日 ~ 2018年07月12日
決済日	2018年06月22日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

 RECRUIT

株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー



領収書

Z

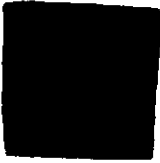
井え上 豊 様

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費として

2018年7月11日

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1
日本橋一丁目三井ビルディング
電話：03-6214-1315



7/11-12

早稲田大学大隈記念講堂大講堂

全国地方議会サミット2018

議会のチカラで日本創成



少子高齢化、人口減少など、深刻な課題が自治体に突き付けられています。そのなかで、議決権をもつ議会は、魅力的な地域づくりを行うための重大な責任と豊かな可能性をもっています。サミットでは、早稲田大学大隈記念講堂に先進的な議会が集結し、政策で地域に貢献するための実践について議論します。「地方創生時代を議会がリードする」そんな新時代への大きな場面転換の場に、これからの議会のあり方を全国に向けて発信します。

《概要》

【日時】2018年7月11日(水) 13:00~17:30
2018年7月12日(木) 09:30~16:00

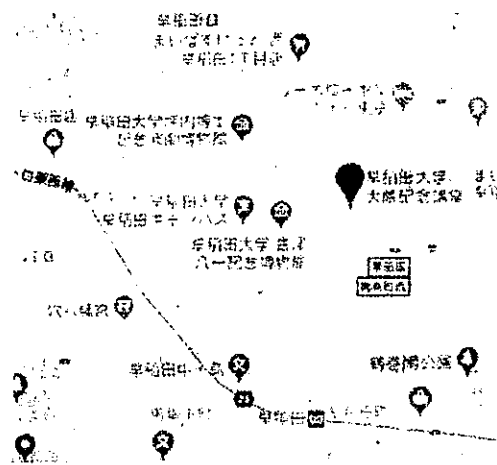
【場所】早稲田大学大隈記念講堂大講堂
(東京都新宿区戸塚町1丁目104)

【対象】議会議員、議会事務局職員、一般 1,000名

【主催】ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟
マニフェスト大賞実行委員会

【共催】早稲田大学マニフェスト研究所

【参加費】現職議員 10,000円
議会事務局職員、一般 5,000円
(2日間分。1日のみ参加も同額)



※参加費は7月5日までに名前を明記しお振込みください。手数料はご負担ください。
三菱UFJ銀行・日本橋中央支店・普通・0200471 一般社団法人マニフェスト研究会
※1日目終了後、18:00~意見交換会を大隈ガーデンハウスにて開催します。
先着200名様。参加費(一人4,000円)は、意見交換会会場にて当日お支払いください。
※参加費に宿泊費は含まれていません。宿泊は各自で手配ください。

《お申込み》

裏面FAX用申込み用紙またはwebサイトからお申込みください
<http://www.local-manifesto.jp/gikaigiin/>

《お問合せ》

早稲田大学マニフェスト研究所 (担当: 永尾、中村)
TEL:03-6214-1315 / E-Mail: mani@maniken.jp

■ 1日目：7月11日（水）13:00-17:30

※プログラムは変更の可能性がございます

【基調講演】「地方議会から日本を変える」

北川正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事

【特別講演】「地方創生の展望」

野田聖子 総務大臣

【講演、ディスカッション】「真の地方創生とは何か」

片山善博 早稲田大学教授、元総務大臣／地方創生と地方議会の役割
大西一史 熊本市長／震災復興と地方創生

【課題整理】「地方創生時代に求められる議会力」

江藤俊昭 山梨学院大学教授

【パネルディスカッション】「議会力強化のための、議会事務局の改革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長
清水克士 滋賀県大津市議会局次長

▽進行：千葉茂明 月刊『ガバナンス』編集長

※終了後、意見交換会を開催

■ 2日目：7月12日（木）9:30-16:00

【先進事例報告①】「地方創生をリードする議会へ」

目黒章三郎 福島県会津若松市議会議長／住民との対話から課題解決へ
子籠敏人 東京都あきる野市議会議長／広報改革から展開する議会改革
ピアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議長／自由討議で委員会提言へ
川上文浩 岐阜県可児市議会議長／委員会代表質問と政策サイクル
▽進行：廣瀬克哉 法政大学教授

【先進事例報告②】「政策を実現する議会へ」

尾崎大介 東京都議会議長／条例マニフェストと議会改革
松本研 横浜市会議長／議員提案条例による政策実現

【講演】「海外の議会制度から議会の多様性を考える」

中林美恵子 早稲田大学教授

【パネルディスカッション】「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 東京都武蔵野市議会議長
岩永ひさか 東京都多摩市議会議長
白川 静子 神奈川県茅ヶ崎市議会議長

【提言、総括】「政策型選挙の実現に向けて」

北川正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事、ほか ※終了後、参加者全員で記念撮影

《 FAX用 申込み用紙 》

お名前	井之上 豊	電話番号	
ご所属	古賀市議会	メールアドレス	
参加内容	<input checked="" type="checkbox"/> 1日目研修会 <input type="checkbox"/> 意見交換会 <input checked="" type="checkbox"/> 2日目研修会		

FAX送信先 ▶ 03-6214-1186